

報道発表資料の配付日時 2月6日(月) 15時00分

発表項目 (行事名)	第69回北海道広報コンクールの審査結果について																		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者																	
		発表場所																	
概要	<p>本道の自治体等における広報技術の向上に資するため、北海道、北海道市長会、北海道町村会で構成する広報広聴技術研究会実行委員会では、毎年、「北海道広報コンクール」を実施しています。</p> <p>令和4年に発行・発表された広報紙(誌)・広報写真・映像を対象に、本年1月20日(金)、第69回のコンクール審査会を開催し、各部門の特選及び入選作品を別紙のとおり決定しました。</p> <p>なお、各部門の特選作品は、公益社団法人日本広報協会主催の「令和5年全国広報コンクール」に推薦します。</p> <p>「令和5年全国広報コンクール」の審査結果については、令和5年4月頃、公益社団法人日本広報協会から発表される予定です。</p> <p>○ 第69回北海道広報コンクール特選作品</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>部 門</th> <th>受賞団体</th> <th>作 品</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">広報紙</td> <td>市の部</td> <td>江別市 広報えべつ 10月号</td> </tr> <tr> <td>町村の部</td> <td>清里町 広報きよさと 12月号</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">広報写真</td> <td>一枚写真の部</td> <td>新ひだか町 広報新ひだか 4月号</td> </tr> <tr> <td>組み写真の部</td> <td>美幌町 広報びほろ 9月1日号</td> </tr> <tr> <td>映像の部</td> <td>旭川市</td> <td>City of Design ASAHIKAWA promotional video</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 第69回北海道広報コンクール応募状況 総 数 136点(前回 112点) 応募団体数 65団体(前回 59団体)</p>			部 門	受賞団体	作 品	広報紙	市の部	江別市 広報えべつ 10月号	町村の部	清里町 広報きよさと 12月号	広報写真	一枚写真の部	新ひだか町 広報新ひだか 4月号	組み写真の部	美幌町 広報びほろ 9月1日号	映像の部	旭川市	City of Design ASAHIKAWA promotional video
部 門	受賞団体	作 品																	
広報紙	市の部	江別市 広報えべつ 10月号																	
	町村の部	清里町 広報きよさと 12月号																	
広報写真	一枚写真の部	新ひだか町 広報新ひだか 4月号																	
	組み写真の部	美幌町 広報びほろ 9月1日号																	
映像の部	旭川市	City of Design ASAHIKAWA promotional video																	
参 考	北海道広報コンクールは、昭和27年から毎年実施しており、広報広聴技術研究会実行委員会(北海道、北海道市長会、北海道町村会で構成)が主催しています。																		
報道(取材) に当たって の 願 い	<p>○ 市町村の優れた広報をより一層奨励するため、入選した広報作品の積極的な報道をお願いします。</p> <p>○ 特選及び入選した作品に係る制作過程等については、それぞれの市町村の広報担当者に取材をお願いします。</p>																		
他のクラブ との 関係	<p>同時配付 道政記者クラブ、関係(総合)振興局記者クラブ</p> <p>同時レク ※空知、石狩、後志、胆振、日高、宗谷、オホーツク、釧路</p>																		
担 当 (連絡先)	<p>広報広聴技術研究会実行委員会事務局(総合政策部知事室広報広聴課) 担当者: 吉田、堀 TEL ダイヤルイン 011-204-5110 内線 21-354、21-375</p>																		

第69回北海道広報コンクール審査結果

1 広報紙（誌）

（1）市の部（応募数 17点）

区分	市名	広報紙（誌）名	備考
特選	江別市	広報えべつ 10月号	全国広報コンクール推薦 (広報紙・市の部)
入選	旭川市	こうほう旭川市民「あさひばし」 8月号	
〃	釧路市	広報くしろ 5月号	

（2）町村の部（応募数 35点）

区分	町村名	広報紙（誌）名	備考
特選	清里町	広報きよさと 12月号	全国広報コンクール推薦 (広報紙・町村の部)
入選	猿払村	広報猿払 10月号	
〃	厚真町	広報あつま 6月号	
〃	当麻町	我が郷土 3月号	
〃	東神楽町	広報東神楽 9月号	

2 広報写真

（1）一枚写真・市町村の部（応募数 45点）

区分	市町村名	広報紙（誌）名	備考
特選	新ひだか町	広報新ひだか 4月号	全国広報コンクール推薦 (広報写真・一枚写真の部)
入選	当麻町	我が郷土 6月号	
〃	小樽市	広報おたる 6月号	

（2）組み写真・市町村の部（応募数 24点）

区分	市町村名	広報紙（誌）名	備考
特選	美幌町	広報びほろ 9月1日号	全国広報コンクール推薦 (広報写真・組み写真の部)
入選	南幌町	広報なんぼろ 10月号	
〃	滝川市	広報たきかわ 2月号	

3 映像（応募数 11点）

区分	市町村名	作品名	備考
特選	旭川市	City of Design ASAHIKAWA promotional video	全国広報コンクール推薦 (映像の部)
入選	比布町	編む、地域を 比布町地域おこし協力隊募集	
〃	砂川市	砂川市立石山中学校 最後の1年	

第69回北海道広報コンクール応募状況

■ 応募作品数

区分	部門別	応募作品数（点）			備考
		今回	前回	増減	
広報紙 (誌)	市の部	17	16	1	
	町村の部	35	33	2	
	政府機関・団体の部	0	0	0	
	計	52	49	3	
広報写真	一枚写真(市町村の部)	45	39	6	
	" (政府機関・団体の部)	0	0	0	
	組み写真 (市町村の部)	24	11	13	
	" (政府機関・団体の部)	0	0	0	
	計	69	50	19	
映像		11	8	3	
ウェブサイト		2	2	0	
広報企画		2	3	▲ 1	
合 計		136	112	24	


■ 参加団体数

区 分	今回	前回	増減	備 考
市	20	19	1	
町村	45	40	5	
政府機関・団体	0	0	0	
計	65	59	6	

第69回北海道広報コンクール特選作品

1 広報紙

(1) 市の部


①作品名	広報えべつ 10月号 (令和4年10月1日 江別市発行)	
②連絡先	江別市企画政策部広報広聴課 電話：011-381-1009	
③ホームページ	https://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/site/koho/	

【作品講評】

- ・ 丹念な取材で市民の肉声も紹介しながら、血の通った子育て支援特集になっている。写真も臨場感あふれ、かつ洗練されている。文章は子育て世代に寄り添うやさしさを感じられる。
- ・ 表紙の魅力的な写真から巻末まで、記事内容、それを読者に伝えるためのレイアウトも秀逸。非常に良く出来た広報誌として評価。



(2) 町村の部

①作品名	広報きよさと 12月号 (令和4年12月1日 清里町発行)	
②連絡先	清里町企画政策課まちづくりグループ 電話：0152-25-2135	
③ホームページ	https://www.town.kiyosato.hokkaido.jp/gyousei/koho/catete/mp3_koho/kouhou_12gatsu_2022.html	

【作品講評】

- ・ ショッキングな写真から始まる野生動物との共生の課題。地域ならではの問題を真摯に追い、識者へのインタビューにたっぷり誌面をさきながら、考える意義のある特集。
- ・ 数年に1回あるかないかの素晴らしい企画で、北海道の自治体にしか作れない内容。考え抜いた写真、よく練られた文章の力に圧倒された。
- ・ 写真と記事で一気に見せ読ませる力を持った特集となっている。写真のインパクトが絶大で、説得力のある作品。



2 広報写真

(1) 一枚写真

①作品名	広報新ひだか 4月号 2ページ (令和4年3月25日 新ひだか町発行)
②連絡先	新ひだか町総務部企画課 電話：0146-49-0269
③ホームページ	https://www.shinhidaka-hokkaido.jp/koho/1.html
【作品講評】 <ul style="list-style-type: none"> 企画とアングルどちらも工夫があり、一枚で図書館に行きたくなる写真。奥行き感もあって、笑顔もいい。技術的にも優れており、見事な写真。 見せ方の工夫で、絵本がこれだけあるということ伝えたいというねらいを達成しており、非常に企画性がある。 	



(2) 組み写真

①作品名	広報びほろ 9月1日号 2～3ページ (令和4年9月1日 美幌町発行)
②連絡先	美幌町町民活動課広報相談グループ 電話：0152-77-6538
③ホームページ	http://www.town.bihoro.hokkaido.jp/docs/2012040300017/
【作品講評】 <ul style="list-style-type: none"> 望遠・広角レンズを駆使して、躍動感あり見ていると、楽しくなる、上手い組み写真。真剣にやっている競技の姿、お祭りでの子どもの自然な笑顔など、いいところをしっかりと切り取っている。 美幌の躍動感あふれる夏が実感できる。人々のいきいきとした活動が伝わってくる。 	



3 映像


①作品名	City of Design ASAHIKAWA promotional video
②連絡先	旭川市総合政策部広報広聴課 電話：0166-25-5370
③ホームページ	https://www.youtube.com/watch?v=ONNgGjR47kE
【作品講評】 <ul style="list-style-type: none"> コンセプトも明確で、映像のレベルも高い。9分の長さも的確で秀逸な作品に仕上がっている。 リズムカルで繊細。映像が綺麗で引き込まれる。 	



第69回北海道広報コンクール入選作品

1 広報紙

(1) 市の部

①作品名	こうほう旭川市民「あさひぼし」8月号 (令和4年8月15日 旭川市発行)	
②連絡先	旭川市総合政策部広報広聴課 電話：0166-25-5370	
③ホームページ	https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/700/723/724/d076023.html	



【作品講評】

- 旭川を選んでリモートワークする人の姿を通して市民も街の魅力・価値に目を向けられる。文章はよく整理されていて、レイアウトも見やすい。市内の受け入れ態勢も紹介され、情報としても価値がある。
- 多様な情報を良くまとめている。


①作品名	広報くしろ 5月号 (令和4年5月1日 釧路市発行)	
②連絡先	釧路市総合政策部市民協働推進課 電話：0154-31-4504	
③ホームページ	https://www.city.kushiro.lg.jp/shisei/kouhoukouchou/1003572/1003589/1003592/1003595.html	

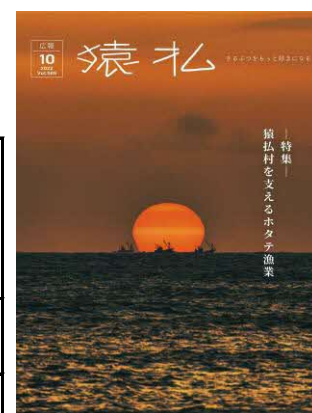


【作品講評】

- 華やかな桜の写真で春への期待をふくらませる。音別地区の新拠点施設オープン告知も同館の特徴を端的に説明できており、効果的に地域情報を発信している。
- タブロイド判の特長がよく生かされたデザイン。「お知らせ」中心の内容も気にならず、素直に読者に伝わっている。

(2) 町村の部

①作品名	広報猿払 10月号 (令和4年9月30日 猿払村発行)	
②連絡先	猿払村総務課まちづくり係 電話：01635-2-3131	
③ホームページ	https://www.vill.sarufutsu.hokkaido.jp/hotnews/kouhou_sp.php?preview_year=2022	



【作品講評】

- 村の基幹産業であるホタテについて記事を構成。洗練されていて、とてもセンスの良い作品。「食の足跡」は味の表現が非常に的確で素晴らしい。
- 表紙も魅力的。ホタテ特集は読ませる力を持っている。

(2) 町村の部 (続き)



①作品名	広報あつま 6月号 (令和4年6月10日 厚真町発行)	
②連絡先	厚真町まちづくり推進課企画調整グループ 電話：0145-27-3179	
③ホームページ	https://www.town.atsuma.lg.jp/office/politics/koho/koho_atsuma/list/koho-r4/	

【作品講評】

- 古民家再生を町の活性化として行っている厚真町の理念がよく伝わった。シックな色合いのイラスト、情感のある書体の選択も素晴らしい。
- 全頁カラーで数少ない成功例。丁寧な取材と写真の魅力で十分に伝える力を持っている。編集者の力量を感じさせる。



①作品名	我が郷土 3月号 (令和4年3月10日 当麻町発行)	
②連絡先	当麻町情報発信戦略課情報発信係 電話：0166-84-2111	
③ホームページ	http://town.tohma.hokkaido.jp/kouhou/	

【作品講評】

- 安定した文章力、デザイン力でじっくり読ませる冊子に仕上がっている。インタビュー対象へのアプローチ、会話と地の文のバランスなど秀逸である。
- 表紙の緊張感が巻末まで続き、編集者のレベルが非常に高く、熱意が伝わってくる作品。




①作品名	広報東神楽 9月号 (令和4年8月25日 東神楽町発行)	
②連絡先	東神楽町まちづくり推進課 電話：0166-83-2113	
③ホームページ	https://www.town.higashikagura.lg.jp/docs/13001.html	

【作品講評】


- 読みやすいデザインで難しいDXを丁寧に紹介しており、チャレンジングな姿勢を評価。役場で進むDXは、暮らしの身近なところにDXが浸透してきていることを的確に伝える効果が高く、町の取り組みがよくわかる。非常に意欲的な作品で、文章力、構成力も非常に高い。

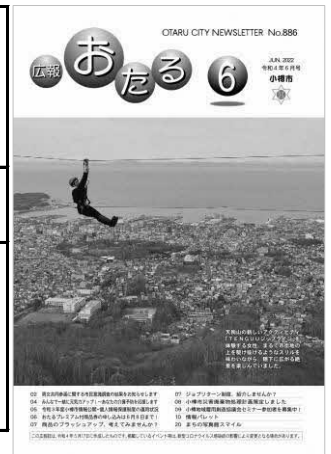
2 広報写真

(1) 一枚写真


①作品名	我が郷土 6月号 表紙 (令和4年6月10日 当麻町発行)	
②連絡先	当麻町情報発信戦略課情報発信係 電話：0166-84-2111	
③ホームページ	http://town.tohma.hokkaido.jp/kouhou/	
【作品講評】 <ul style="list-style-type: none"> 田んぼで泥だらけになって田植えする現場のリアルがさまざまな工夫から見事にとらえられている。 ターゲットの田植えをする子どもの手にピントを合わせたフレーミングワークや切り口は大変良い。 		



①作品名	広報おたる 6月号 (令和4年6月1日 小樽市発行)	
②連絡先	小樽市総務部広報広聴課 電話：0134-32-4111内線223	
③ホームページ	https://www.city.otaru.lg.jp/docs/2022052500015/	
【作品講評】 <ul style="list-style-type: none"> 着眼点、シャッタータイミングと構図が見事。スマートフォンのカメラで撮影したとは思えない写真。 小樽発展の礎である港湾、北防波堤がくっきりと見渡せる背景の中をジップラインが行く。重層的な歴史の街、小樽の特性を切り取った秀逸な写真。 		



(2) 組み写真

①作品名	広報なんぼろ 10月号 2～3ページ (令和4年10月1日 南幌町発行)	
②連絡先	南幌町まちづくり課企画情報グループ 電話：011-398-7019	
③ホームページ	https://www.town.nanporo.hokkaido.jp/about/public-relations/2022year/	
【作品講評】 <ul style="list-style-type: none"> とにかく若さ溢れて、活気ある笑顔が良い。楽しんでいるのがよく伝わる。構成も上手い。 野祭の賑わいがビビッドに感じられる。フィルムを模したレイアウトも目を引く。 		





(2) 組み写真 (続き)

①作品名	広報たきかわ 2月号 2～3ページ (令和4年1月26日 滝川市発行)	
②連絡先	滝川市総務部企画課秘書広報広聴室広報広聴係 電話：0125-28-8005	
③ホームページ	https://www.city.takikawa.hokkaido.jp/200soumubu/03kikaku/04kouhou/01kouhou_taki/2022/0402.html	
【作品講評】		
<ul style="list-style-type: none"> 2日連続の成人式。コロナ禍の中でも、負けずに生きる若者たちを丁寧に捉えている。 コロナ禍の成人式。マスク姿ながらも新成人の誇らしさがまぶしく感じられる写真群である。 		

3 映像

①作品名	編む、地域を 比布町地域おこし協力隊募集	
②連絡先	比布町総務企画課まちづくり推進室広報係 電話：0166-85-4802	
③ホームページ	https://www.youtube.com/watch?v=-apm0zUOPSY	
【作品講評】		
<ul style="list-style-type: none"> 「千島笹」の特徴がよく解り、興味深く、コンセプトにそった表現の内容が明解で気持ちいい。自主制作の見本の作品。 淡々とした一人語りだが、北海道ならではの千島笹の特徴、作り手の思いがよくわかり、映像も美しい。 <p>撮影者のカメラアングルが素晴らしい。まだ続きが見たいと思える作品。</p>		

①作品名	砂川市立石山中学校 最後の1年	
②連絡先	砂川市総務部市長公室課広報広聴係 電話：0125-74-8763	
③ホームページ	https://www.youtube.com/watch?v=19pM5Jedzn0	
【作品講評】		
<ul style="list-style-type: none"> 閉校する石山中学校をしっかりと丁寧に取材した内容の濃いドキュメンタリーで、校長先生の言葉にうっとりするぐらい良い作品。しっかり作られていて、歌も良い。引き込まれる作品。 自主制作で丹念に最後の1年を追った編集方針に好感がもてる。 		